

こども新聞

週刊がほピョンプレス

毎週日曜発行
2025 10/19

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



6月から10月は豪雨災害が起こりやすい「出水期」です。2019年10月に発生した令和元年東日本台風(台風19号)を覚えていてる人も多いと思います。今回は当時の教訓を踏まえ、豪雨災害をテーマにクイズを用意しました。

はじめに、避難に関するクイズです。次のうち正しい避難行動はどれで

しょうか。

①雨が強くなってから避難所に行く。

②ハザードマップを見て安全な場所に早めに逃げる。

③避難指示が出るまで家にいる。

この問題のポイントは避難のタイミングです。

正解は②です。

台風19号では宮城県内各地で洪水や土砂災害が発生しました。丸森町では阿武隈川につながる小

さな川が氾濫し、町の広い範囲が浸水しました。地震はいつ起きるか予測できませんが、洪水や土砂災害は気象情報などで予測できます。危なくなる前に、安全な場所へ早めに逃げるのが命を守る鍵になります。

続いて、土砂災害に関するクイズです。次のうち土砂災害の前兆でないのはどれでしょうか。

①地面から地鳴りのような変な音がする。

②崖から水が湧き出している。

③急に雨がやむ。

④木が傾いている。

前兆のポイントは、いつもと違う現象です。分かりましたか？

正解は③です。土砂災害が起きる前に地鳴りや木が傾くことがあります。

雨がやんだからといって安心はできません。雨がやんだ後に緩んだ地面が崩れることもあります。

台風19号で洪水が起きた宮城県大崎市の吉田川周辺では、多くの住民が

豪雨で洪水や土砂災害

「早めの避難」命守る鍵に

洪水発生前に安全な場所へ避難しました。この地域では何度も洪水に襲われた経験から、住民に「大雨のときは洪水が起きるから早めに逃げよう」という意識が根付いていました。

このように災害の教訓は日々の会話を通じて、次の世代へ受け継がれていきます。みなさんも、台風や大雨が近づいたら、家族と「どこに逃げる?」「いつ動く?」と話し合ってみましょう。

(仙台市防災・減災アドバイザー 早坂政人)



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

31

きょうのテーマ

みんなの将来

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

クイズ こんなとき どうする?

問1 車で避難するとき、道路が水に漬かっていた。注意が必要な深さはどのくらいでしょうか?

③ ② ①

①タイヤのゴム部分 ②床面 ③ヘッドライト

問2 災害のとき、SNSの正しい使い方はどれでしょうか?

@0000_000
〇〇橋が崩落しそうだ

@0000_XXX
窃盗団が来たらしい

① 友達の投稿をそのまま信じる
② 本当の情報か分からなくても拡散する
③ 市役所や県庁など、公式の情報と比べて確認する

答えは7面にあります。

イラスト・本郷由紀子

この日 何の日

◇19日(日) 医療用ウィッグの日

抗がん剤治療の脱毛に悩む人らが治療中も髪のおしゃれを楽しめる医療用ウィッグへの理解を広めようと、大阪市の会社が制定しました。日付は病院マークの十字(10月)とウィッグ(19日)の語呂合わせです。

きょうの紙面

- 2面 やさしいにほんごニュース
3面 3分チャレンジ
4・5面 わが校わがまち スクール通信
6面 キホンがわかる こども英語
7面 投稿特集
8面 Let's try 防災クッキング